

## 全日本大学対抗ミートジャッジング競技会（日本 ICMJ）企画書

## 1. 競技会開催の目的

日本の大学等で畜産学を学ぶ学生に、食肉格付の理論および実際の評価技術を学ぶ機会、食肉産業分野の新しいテクノロジーに触れる機会、消費者のニーズや期待に触れる機会、大学間相互交流の機会等を提供するとともに、成績優秀者をオーストラリアに派遣し、海外の食肉市場に対する理解と知見を深める機会、国際コミュニケーション能力を高める機会を提供することにより、我が国の食肉業界の将来を担う人材の養成に資する。

## 2. 参加資格

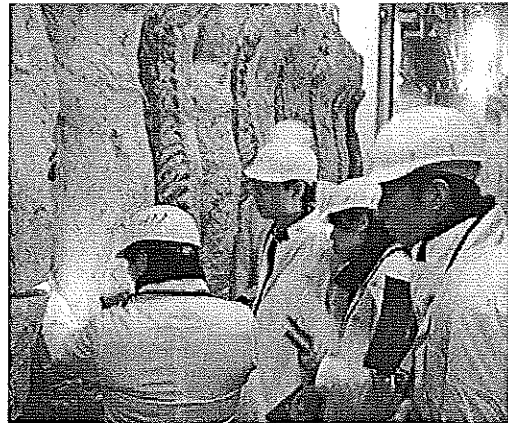
日本国内の大学に在籍する学部生および大学院生

## 3. 開催日程

第1回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会  
2009年3月5・6日

## 4. 開催場所

東京都中央卸売市場食肉市場  
東京都港区港南2-7-19



## 5. 競技の内容

- ①競技者は、黒毛和種枝肉部門、交雑牛・乳牛枝肉部門、豚枝肉部門の3部門で競技を行い、部門別および総合の成績で順位を競う。
- ②各競技において、用意された枝肉を10分間で歩留や肉質（脂肪交雑、肉の色沢、脂肪の色沢等）を基に観察し、その優劣によって枝肉の順位付けを行う。
- ③また、各枝肉の肉質等に関する設問に5分間で回答する。

## 6. 表彰

総合成績上位5名には、オーストラリア ICMJ 競技会(Australian Intercollegiate Meat Judging Competition) への参加機会が与えられる。

## 7. 競技会参加者に対する事前トレーニング

参加学生は大会前に各地域の食肉市場において、日本食肉格付協会の協力のもとに、食肉格付の意義、食肉格付の基礎知識、専門用語等についての事前学習とトレーニングを受ける。

## 8. 参加者の必要経費

参加者は登録費として1人2000円を支払う他、競技会開催中の交通費、宿泊費を負担する。なお、参加学生に対する経済的支援については別途検討することとする。

## 9. 競技会のスケジュール (予定)

1日目 - ワークショップ	2日目 - 競技会
10:00-10:30 開会式	9:00-12:00 競技会
10:30-12:00 食肉科学および食肉産業に関するセミナー	12:00-14:00 懇親会及び表彰式 -各部門における成績優秀者の発表、総合 順位上位5名の発表
13:00-17:00 食肉評価に関する講義および実習	14:00-14:30 閉会式
19:30-20:00 イブニングセミナー -2008年度日本代表チームによるオースト ラリア ICMJ 競技会についての発表等	

## 10. 主催団体

全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会 (委員名簿は別掲)

会 長：金井幸雄 (筑波大学大学院生命環境科学研究科・教授)

副会長：服部昭仁 (北海道大学大学院農学研究科・教授)

船本富弘 (社団法人日本食肉格付協会・専務理事)

監 事：入江正和 (宮崎大学農学部・教授)

千国幸一 (農業・食品産業技術総合研究機構・畜産草地研究所・食肉プロテオーム研究  
チーム長)

事務局：筑波大学大学院生命環境科学研究科・生物圏資源科学専攻・動物資源生産学教室

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

Tel 029-853-4817

## 11. 協賛団体 (予定・順不同)

社団法人 日本食肉格付協会

社団法人 畜産技術協会

東京食肉市場株式会社

伊藤ハム株式会社

日本ハム株式会社

プリマハム株式会社

Meat and Livestock Australia

他



## 12. 後援団体 (予定)

日本食肉研究会

社団法人 日本畜産学会

# 全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会会則

## 第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会と称する。

(目的)

第2条 本会は、全日本大学対抗ミートジャッジング競技会（以下、「競技会」という）の実施に必要な事業を行い、我が国の大学等で畜産学を学ぶ学生に食肉格付の理論及び評価技術に関する体験的学習の機会を提供するとともに、大学間及び学生間の交流を促進し、もって我が国の畜産・食肉業界の将来を担う人材の養成に資することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 競技会の企画、開催及び運営に関すること。
- (2) 関係機関及び関係団体等との連絡調整に関すること。
- (3) その他本会の目的を達成するために必要な事業に関すること。

## 第2章 組 織

(組織)

第4条 1 本会は、別表に掲げる者（以下、「委員」という）をもって構成する。  
2 前項の規定にかかわらず、会長は、次の各号に掲げる者のうちから、委員を委嘱できる。

- (1) 大学の農学系学部・大学院に所属する教員
- (2) 大学の農学系学部・大学院に在籍する学生・院生
- (3) 大学以外の農学系研究機関に所属する研究者
- (4) 農畜産関連の法人及び団体等の役職員
- (5) その他会長が必要と認める者

(役員)

第5条 1 本会に次の役員を置く。

- (会長) 1名  
(副会長) 若干名  
(監事) 2名

- 2 会長は、委員の互選によって選任する。
- 3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 4 監事は、委員以外の者から会長が委嘱する。

(役員職務)

- 第6条 1 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、副会長のうち、あらかじめ会長が指名した者が、その職務を代行する。
- 3 監事は、実行委員会の会計及び業務について監査する。

(参与)

- 第7条 1 本会に参与を置くことができる。
- 2 参与は、委員以外の者から会長が委嘱する。
- 3 参与は、重要な会務に参与する。

(任期)

- 第8条 1 役員、委員及び参与の任期は、本会の目的が達成されたときまでとする。
- 2 ただし、異動等により、本会の役員、委員及び参与の職務を遂行できなくなった場合には、その限りではない。
- 3 前項の規定により委員等が欠けるときは、会長は、後任者を委嘱するものとする。

### 第3章 会議

(会議)

- 第9条 1 実行委員会の会議（以下「会議」という）は、役員及び委員をもって構成する。
- 2 会議は、会長が招集し、議長となる。
- 3 会議は、次に掲げる事項を審議し、決定する。
- (1) 競技会の企画、運営、実施等の基本計画及び実施計画に関すること。
  - (2) 会則に関すること。
  - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
  - (4) 予算及び決算に関すること。
  - (5) その他競技会の開催に係る重要な事項に関すること。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

(専決処分)

- 第10条 1 会長は、会議を招集するいとまがないときは、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。
- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の会議等において報告しなければならない。

## 第4章 事務局

(事務局)

- 第11条 1 本会に、その事務を処理するため、事務局を置く。  
2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第5章 会計

(会計)

- 第12条 本会の経費は、会員の負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業報告及び決算)

- 第13条 本会の事業報告及び決算については、監事の監査を経て会議に報告しなければならない。

(会計年度)

- 第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

## 第6章 補則

- 第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この会則は、平成20年9月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 実行委員会の設立当初の会計年度は、第14条の規定にかかわらず、この会則の施行の日から平成21年3月31日までとする。

別表（第4条第1項）

全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会委員（発足時予定）

氏名（50音順）	所属・職名
金井 幸雄	筑波大学大学院生命環境科学研究科・教授
木村 信照	日本獣医生命科学大学応用生命科学部・教授
口田 圭吾	帯広畜産大学畜産衛生学研究部門・教授
Kate Neath	Meat & Livestock Australia, Marketing Coordinator
小林 信一	日本大学生物資源科学部・教授
坂田 亮一	麻布大学獣医学部・教授
西邑 隆徳	北海道大学大学院農学研究科・准教授
服部 昭仁	北海道大学大学院農学研究科・教授
船本 富弘	社団法人日本食肉格付協会・専務理事
山之上 稔	神戸大学大学院農学研究科・准教授
石橋 美佳	北海道大学大学院農学研究科・修士1年
角間 智子	宮崎大学大学院農学研究科・修士2年
三枝 亮仁	筑波大学大学院生命環境科学研究科・修士2年

参考資料1

全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会役員名簿（予定）

役職名	氏名	所属・職名
会長	金井 幸雄	筑波大学大学院生命環境科学研究科・教授
副会長	服部 昭仁	北海道大学大学院農学研究科・教授
	船本 富弘	社団法人日本食肉格付協会・専務理事
監事	入江 正和	宮崎大学農学部・教授
	千国 幸一	農業・食品産業技術総合研究機構・畜産草地研究所・食肉プロテオーム研究チーム長

参考資料2

全日本大学対抗ミートジャッジング競技会実行委員会事務局

筑波大学大学院生命環境科学研究科・生物圏資源科学専攻・動物資源生産学教室

住所： 〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

Tel： 029-853-4817

e-mail： [akito-828.s@hotmail.co.jp](mailto:akito-828.s@hotmail.co.jp)

[kneath@m1a.com.au](mailto:kneath@m1a.com.au)

Homepage: <http://www.agr.hokudai.ac.jp/jicmj/>

担当 三枝 亮仁